

クリニカルスキルアップセミナー デモンストレーションコース

Dentistry



渡辺 隆史
Takashi Watanabe
(コーディネーター)



上濱 正
Akira Uehama



坂下 英明
Hideaki Sakashita



貞光 謙一郎
Kenichiro Sadamitsu



嶋田 淳
Jun Shimada



鈴木 尚
Hisashi Suzuki



林 丈一郎
Joichiro Hayashi



平井 順
Jun Hirai



南 清和
Kiyokazu Minami



宮崎 真至
Masashi Miyazaki

CLINICAL
SKILLUP SEMINAR

10
DAYS COURSE

パッケージコース(一括受講)

【パッケージコース番号:12210200】

¥200,000

主な認定医制度

- ☐ 日本歯科医師会認定研修会
- ☐ 明海大学「歯科総合医」認定研修会
- ☐ 明海大学大学院歯学研究科の単位認定コース

ご 挨 拶

クリニカルスキルアップセミナーで学んだ歯科臨床の総論をもとに、もう一步踏み込んだベーシックな臨床テクニックのノウハウを、各講師がデモンストレーションを交えて解説します。

クリニカルスキルアップセミナーに引き続きクリニカルスキルアップセミナー(デモンストレーションコース)を受講していただくことで、臨床の基礎となる補綴・保存修復・歯内療法・歯周・口腔外科における基本的な臨床手技の理解を深めることを目的としています。

明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部

プログラム内容

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------|
| 1 局所欠損補綴の選択肢
講師／渡辺 隆史 | 6 小外科手術(埋伏抜歯)
講師／坂下 英明 |
| 2 歯内療法(歯髄保護とエンド)
講師／平井 順 | 7 半調節性咬合器
講師／南 清和 |
| 3 歯周治療(ルートプレーニング)
講師／林 丈一郎 | 8 全身管理(全身合併症への対応)
講師／嶋田 淳 |
| 4 保存修復
講師／宮崎 真至 | 9 客観的な基準をもちいた包括的治療
講師／貞光 謙一郎 |
| 5 総義歯
講師／上演 正 | 10 診断と治療計画
講師／鈴木 尚 |





渡辺 隆史

Takashi Watanabe

小滝歯科医院院長
明海大学歯学部臨床教授
日本顎咬合学会元理事長・指導医
日本歯内療法学会専門医
日本口腔診断学会認定医
アメリカ審美歯科学会会員
アメリカ歯周病学会会員
UCLA-Kawazu STUDY CLUB会長
いびづな総合歯顎研究会 (ITDC) 主宰

■定 員：18名

■日 時：2021年5月16日(日)
10:00 ~ 16:30

■会 場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

■受講料：¥ 25,000

クリニカルスキルアップセミナー

(デモンストレーションコース) 1

局部欠損補綴の選択肢

ブリッジ VS パーシャルデンチャー VS インプラント

【コース番号：12210201】

局部欠損補綴の選択肢にはインプラント・ブリッジ・パーシャルデンチャーが挙げられるが、いずれも利点と欠点があり、それぞれの特徴を踏まえたうえで、患者利益に最も通じる治療法を選択しなくてはなりません。本コースでは、インプラントとブリッジ、パーシャルデンチャーの特徴を比較検討したうえで、長期症例の経過やデモを通じて、患者の状況によってどの治療方法に優位性があるのか、それぞれの欠損補綴の問題点と可能性を整理して、局部欠損補綴選択の判断基準を考えてみたいと思います。



クリニカルスキルアップセミナー (デモンストレーションコース) 2

歯内療法(歯髄保護とエンド)

MI ー歯髄を保護する低侵襲治療から根管治療
までの基礎知識とデモー

【コース番号:12210202】

昨今、患者様が自分の歯を保存できないかというような明確な意志を持つて来院されるケースが増えています。

また、現在受けている治療が、「果たしてこれでいいのか」を判断するためにセカンドオピニオンとして受診を希望される患者様も多くなりました。こうした患者様に半端な知識や技術力で対応することは今後益々難しくなると思われます。歯内療法は患者様の信頼に直結しており、術者の力量が予後の良し悪しを決定する分野なので、常に切磋琢磨して技術を磨いておく必要があります。歯髄保存の必要性は申し上げるまでもありませんが、歯内療法は生体とバランスのとれた咬合を再構築するための第一歩であることを忘れてはいけません。臨床における基本的な考え方、器具の使用法、臨床における問題点への対応策についてデモを通して解りやすく解説したいと思います。



平井 順

Jun Hirai

平井歯科医院院長

歯学博士

明海大学歯学部臨床教授

国際歯科学士会日本部会理事

米国歯内療法学会(AAE)

米国歯周病学会会員(AAP)

日本顎咬合学会常任理事

日本歯内療法学会代議員・専門医・指導医

■定 員：18名

■日 時：2021年6月6日(日)
10:00 ~ 16:30

■会 場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

■受講料：¥25,000

2
CLINICAL
SKILLUP SEMINAR
10
DAYS COURSE



林 丈一朗

Joichiro Hayashi

明海大学歯学部

口腔生物再生医工学講座歯周病学分野准教授

日本歯周病学会指導医・専門医

クリニカルスキルアップセミナー

(デモンストレーションコース) 3

歯周治療(ルートプレーニング)

歯周治療におけるインスツルメンテーション

【コース番号:12210203】

スケーリング・ルートプレーニングでは、目に見えない歯周ポケットの中で、形状が複雑なグレイシーキュレットを、歯肉を傷つけることなく適確に操作できなければなりません。また、歯周外科手術においては、様々な外科器具を駆使した確実かつ繊細な手技が求められます。

本セミナーでは、歯周治療におけるインスツルメンテーションの基本について、講義とデモンストレーションを通して、わかりやすく解説します。

■日本歯周病学会専門医・認定医の更新単位認定研修会（7単位）

■定 員：18名

■日 時：2021年7月4日(日)
10:00～16:30

■会 場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

■受講料：¥25,000



3
CLINICAL
SKILLUP SEMINAR
10
DAYS COURSE

クリニカルスキルアップセミナー

(デモンストレーションコース) 4

保存修復

MIを可能とするダイレクトボンディング

【コース番号:12210204】

接着技術や修復材料の目覚ましい進歩と MI (Minimal Intervention: 低侵襲治療) の概念の登場で、保存修復治療の方法は大きく変わりました。現在の修復治療においては、可能な限り感染牙質のみを除去して、健全歯質を保護した治療が求められます。また適切な修復治療によって、侵襲の大きい補綴治療を回避することも可能になるため、保存修復治療は、注目度の大きい極めて重要な分野といえます。

保存修復治療を確実に適切に行うには、接着技術やレジンの特性を科学的に正しく理解しなくてはなりません。

本セミナーでは、低侵襲治療時代の保存修復治療について、その基礎を分かりやすく解説します。



宮崎 真至

Masashi Miyazaki

日本大学歯学部

保存学教室修復学講座教授

日本審美歯科学会常任理事

日本接着歯学会理事長

日本歯科保存学会理事

日本歯科理工学会評議員

■定 員：18名

■日 時：2021年8月29日(日)
10:00 ~ 16:30

■会 場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

■受講料：¥ 25,000

4
CLINICAL
SKILLUP SEMINAR
10
DAYS COURSE



上演 正

Akira Uehama

ウエハマ歯科医院院長
明海大学歯学部臨床教授
日本歯科大学生命歯学部客員教授
日本顎咬合学会元理事長・指導医
日本補綴歯科学会補綴専門医・指導医
日本臨床歯周病学会認定医

- 定 員：18名
- 日 時：2021年9月12日(日)
10:00 ~ 16:30
- 会 場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
- 受講料：¥ 25,000

クリニカルスキルアップセミナー (デモンストレーションコース) 5

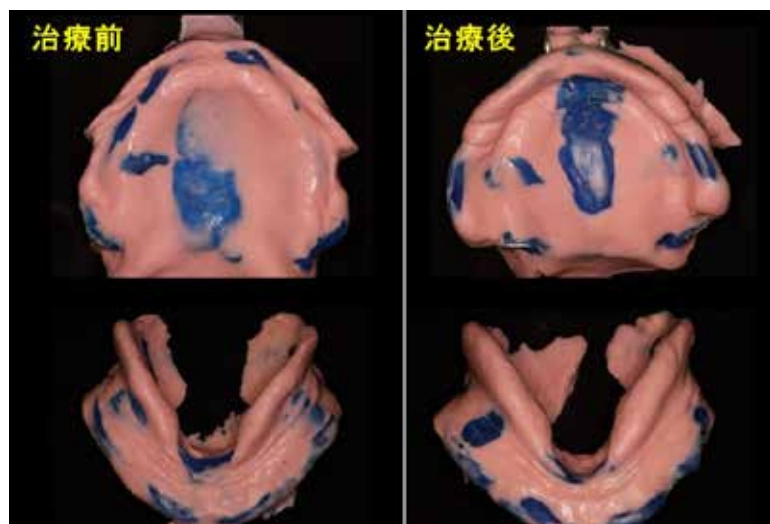
総義歯

総義歯臨床の基本のマスター

【コース番号：12210205】

総義歯臨床の難しさは、症例分類と難易度に応じた知識と手技が必要とされる点にあります。

本セミナーでは、症例分類の考え方を理解し、平易な症例により知識、手技の基本を解説します。基本をマスターすることで更なるステップアップが可能となり、難症例に対応できる臨床が身につくことを目的とします。



5
CLINICAL
SKILLUP SEMINAR
10
DAYS COURSE

クリニカルスキルアップセミナー

(デモンストレーションコース) 6

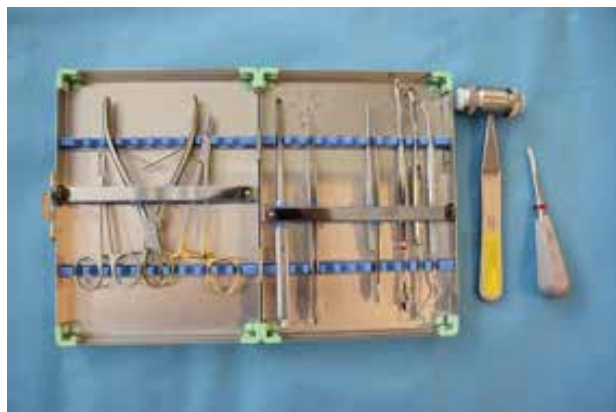
小外科手術(埋伏抜歯)

小外科手術 ―埋伏歯の適切な抜歯方法―

【コース番号:12210206】

『よく抜歯に始まり抜歯に終わる』との言葉を耳にします。これは口腔外科医のみに当てはまるのではなく、デンタルインプラントを含む口腔内小手術をおこなう歯科医師全体に対する言葉であると思います。

今回、クリニカルスキルアップセミナーの一環として難抜歯抜去法について必要な口腔解剖学、画像診断学、鎮静法を含む局所麻酔法、外科基本手技などとともに難抜歯抜去法の実際について講義・解説します。さらには、下顎埋伏智歯の実際をビデオにて供覧し、人工皮膚や模型にてデモ実習を行い、埋伏歯の抜去法をマスターしていただきます。



坂下 英明

Hideaki Sakashita

明海大学歯学部

病態診断治療学講座

口腔顎顔面外科学分野教授

日本口腔外科学会指導医

日本顎関節学会指導医

日本有病者歯科医療学会理事

日本口腔顎顔面外傷学会理事

■定 員：18名

■日 時：2021年10月3日(日)
10:00 ~ 16:30

■会 場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

■受講料：¥ 25,000



南 清和

Kiyokazu Minami

明海大学歯学部臨床教授
医療法人健志会理事長
日本顎咬合学会元理事長・指導医
明海大学生涯研修主任講師
アメリカ歯周病学会会員
日本補綴歯科学会会員
日本歯科審美学会会員
日本口腔インプラント学会専門医
朝日大学インプラント科非常勤講師
朝日大学臨床歯科研究所非常勤講師

- 定 員：18名
- 日 時：2021年11月21日(日)
10:00 ~ 16:30
- 会 場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
- 受講料：¥ 25,000

クリニカルスキルアップセミナー (デモンストレーションコース) 7

半調節性咬合器

臨床咬合論概論と半調節性咬合器の使い方

【コース番号：12210207】

クラウンブリッジからフルデンチャーまで、あらゆる補綴物作製において、咬合をないがしろにすることはできません。しかしながら、多くの補綴物は咬合を考える上で基本となるフェイスボウトランスファーさえおこなわれずに作製されています。

本セミナーでは、咬合論の概論を理解した上で、フェイスボウトランスファーとチェックバイトの実際をやさしいデモンストレーションにて学び、半調節性咬合器の使い方を解説します。

『咬合を征するものは歯科を征す』 皆さんとやさしい咬合学を学びましょう。



クリニカルスキルアップセミナー (デモンストレーションコース) 8

全身管理(全身合併症への対応) 治療中の全身合併症に対応できる

【コース番号:12210208】

高齢化社会で、高血圧・循環器系疾患、脳血管障害、糖尿病、ビスフォスフォネート製剤服用など、全身的合併症を有する患者への歯周・補綴・外科治療の頻度は増すばかりです。心筋梗塞や脳梗塞、誤嚥・肺炎などの合併症を防ぐ方法は、1. 術前検査情報収集と解釈 2. モニタリング 3. 処置法、麻酔法の選択につきます。歯科治療中の全身的合併症を防止する勘所・要点を具体的に教示いたします。



嶋田 淳

Jun Shimada

明海大学歯学部付属明海大学病院
教授

- 定 員：18名
- 日 時：2021年12月12日(日)
10:00 ~ 16:30
- 会 場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
- 受講料：¥ 25,000



貞光 謙一郎

Kenichiro Sadamitsu

貞光歯科医院院長

日本顎咬合学会副理事長・指導医

日本審美歯科学会代議員・認定医

朝日大学非常勤講師

クリニカルスキルアップセミナー

(デモンストレーションコース) 9

客観的な基準をもちいた包括的治療 デジタルデンティストリーを目指して

【コース番号:12210209】

一口腔を一単位として診査・診断をおこない治療を施術していくことを心がけ臨床に臨んでいます。先人の先生方が示されたコンセプトのもとで治療計画を立案し最終的な治療ゴールを得ることにより良好な治療結果を得ることが可能であると考えています。また近年の歯科治療のデジタル化により、術者の経験値ではなく客観的な基準により治療を進めることができるようになってきました。

今回は口腔内を一つの単位として観察するポイントとデジタルをもちいることにより診査・診断力が向上することをお話できればと思います。

- 定員：18名
- 日時：2022年1月16日(日)
10:00 ~ 16:30
- 会場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
- 受講料：¥ 25,000

9
CLINICAL
SKILLUP SEMINAR
10
DAYS COURSE

クリニカルスキルアップセミナー (デモンストレーションコース) 10

診断と治療計画

一歯を失わない「補綴」への挑戦ー 戦略としての診断

【コース番号:12210210】

口腔疾患や歯の欠損と共に失われた口腔機能の回復は「補綴」によって達成されます。

失われたものが蘇るという「補綴」の素晴らしさは、まさにこの一点にあります。

この時、患医双方は共に第一の至福の時を感じます。しかし、「その幸せな時がどの程度継続できるのか」に、第二の「至福の時」が期待されるのです。

歯科医師は施術した補綴が失われることのないような戦略をもたなければいけません。

その原点は「診断」にあります。

一人ひとり異なる患者様の Key point はどこにあるのでしょうか。

その探索こそが「歯を失わない戦略」への鍵であります。



鈴木 尚

Hisashi Suzuki

ナオ歯科クリニック院長
明海大学歯学部臨床教授

- 定 員：18名
- 日 時：2022年2月6日(日)
10:00 ~ 16:30
- 会 場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
- 受講料：¥ 25,000



10
CLINICAL
SKILLUP SEMINAR
10
DAYS COURSE